令和８年度第１回　大阪市社会福祉審議会　地域福祉専門分科会（会議要旨）

日時：令和８年９月 28 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分
場所：大阪市役所地下１階　第 11 共通会議室

１　議事
（１）第３期大阪市地域福祉基本計画の進捗状況について　資料１
（２）第４期大阪市地域福祉基本計画（素案）について　資料２－１、２－２、２－３

【議事１】
・事務局より資料に沿って説明

【議事２】
・事務局より資料に沿って説明

（主な意見）
・成年後見制度の記載について、現時点であっても記載できる内容はまだあるはずなので、もう少し充実させるべき。
・単身の高齢者も増加傾向にあるなか、今年度新たに社協の方で終活相談事業が実施された。もっと広がるようにしっかり PR してほしい。
・頼れる身寄りがいない高齢者等への支援に向け、第２種社会福祉事業に位置付けられたことを受け、そのあり方はこれからの検討であると思うが、高齢者に限らずその対象や支援内容について、しっかり検討を進めてほしい。
・全市的な基本計画と各区の地域福祉計画について、トップダウンだけでなく、地域の声をちゃんと吸い上げ、計画を考えていくことが重要であるため、そういった記載をもう少し増やすべき。
・属性によって子育てや防災に関することなどニーズは異なるため、地域の声を吸い上げるときには、広く様々な属性から吸い上げられるよう工夫してほしい。
・今後、高齢化、家族の縮小化・脆弱化・単身化がどんどん進んでいき、これまで想定してきた対応では、追いつかなくなると考えられる。防災においても、そういったことを想定して今後も考えていただきたい。
・評価指標確認シートにおける達成状況の部分について、もう少し変化がわかりやすくなるよう工夫するべき。
・地域活動は行政がやるというだけではなく、地域住民が自分たちで主体的に実施していくことが大変重要である。地域で支えられる側である人もできることがある、と思えるような取組を進めるべきではないか。